

ながよ町議会だより

No.167

Nagayo Town Assembly Newsletter

平成30年10月17日発行 長崎県長与町議会

9月定例会

小中学校にエアコン設置へ 2

成果はあったか 29年度のまちづくり 4

12人が問う 一般質問 8~20

議会50周年に向けて 22



おじいちゃん おばあちゃん 長生きしてね

全小中学校にエアコン設置 来年の夏稼動へ

全会一致
可決

30年度一般会計補正予算

第2号 1億748万円追加

第3号 2500万円追加

2500
万円

総額

124億
5174万円



小中学校における教育環境の向上、給食調理場の改善を図ることを目的に、全ての学校の普通教室、調理室および長与南小給食共同調理場に空調設備を導入するための、空調設備設置工事設計費を追加します。

30年第3回定例会を9月4日から9月21日までの18日間の会期で開きました。29年度一般会計決算・特別会計各決算・30年度一般会計補正予算など町提出18議案、議会提出1議案を慎重に審議しました。

主な質疑

問 小学校、中学校普通教室と給食共同調理場のエアコンはまとめて設計監理を発注するのか。

答 小学校、中学校、給食共同調理場ごとに発注する。

問 空調設備設置に関する、県への要望は行ったのか。

答 10月に県へ行う予定。

問 普通交付税が増えた要因は何か。

答 国費で負担すべき社会福祉費および環境施設組合費が増えたことにより2000万円増額となった。

問 町制施行50周年イメージキャラクター商品製作は何か。

答 フェイスタオル5600枚を製作し、各種イベント開催時に配布する。

188
万円

町制50周年
グッズを製作

中学生の医療費助成 10月より拡大

569
万円



中学生の医療費助成の対象を、「入院のみ」から「通院」にも対象を拡大しました。

4640
万円

がけ崩れ対策工事費



7月の豪雨によりがけ崩れ（三根地区の被災状況）

- | | |
|---|---|
| 問 | 子ども医療費で中学生の通院分の積算根拠は何か。 |
| 答 | 小学生の通院費を根拠に算出した。 |
| 問 | がけ崩れ対策工事費の詳細は。 |
| 答 | 7月の台風と大雨に起因するもので、丸田郷と三根郷で10メートルを超える規模のがけ崩れがあり、この工事費と委託費である。 |

成果はあったか 29年度のまちづくり

認定
賛成13:反対2

29年度一般会計決算 慎重に審議し認定

歳入 130億7710万円

歳出 123億2341万円



ふれあいセンター

公共施設整備

答
前年度に「ねんりんピック」があったこともありますが、職員の意識が変わったこともあると考える。

問
時間外手当が前年度より大幅に減少しているが、要因は何か。

主な質疑
人件費

問
び近隣自治体で確認されているのか。

鳥獣被害対策

答
2年経過し、県内全体の実績は移住者110組、221人となっている。

問
のようになっていくのか。

定住促進

答
29年10月に4階の健康センターで大規模な雨漏りが発生し、緊急のために予備費を充てた。

問
ふれあいセンターの修繕料は何か。

問
まっているのか。

環境対策



雑食性 実はどう猛なアライグマ

答
29年度に時津町で2頭が捕獲された。その後、斉藤郷の住宅屋根裏で清掃業者が捕獲処理した。本町にも入り込んでいると認識している。

問
長崎市がたい肥化を行っているのか。

答
目標は15社だが、現在16社になっている。

問
雑誌スポンサー制度は目標を達成しているか。

教育委員会

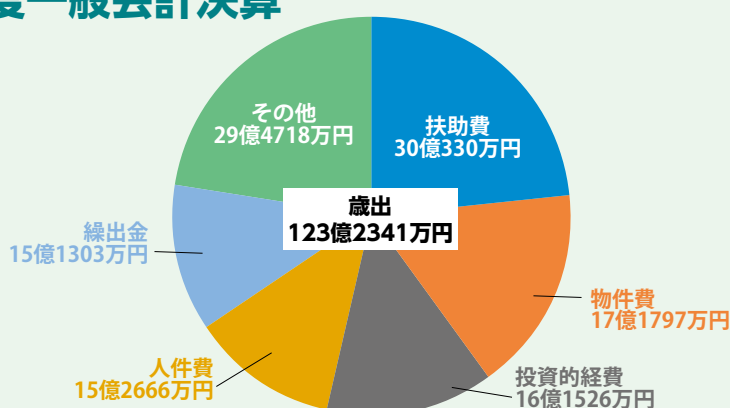
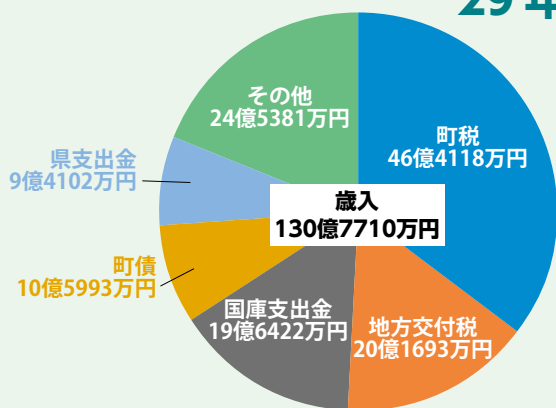
答
健康相談などの対応が多く、電話で266件、窓口で750件の相談があっている。

問
原爆被爆者生活相談件数はどの程度なのか。

住民福祉

答
ていた生ごみと長崎大水害時の廃棄物が埋められている。

29年度一般会計決算



1293
万円

耕作放棄地発生防止

2748
万円

消防格納庫建設 (第7分団)

5億
4763
万円

街路事業 (西高田線)

2239
万円

公共施設劣化調査

23
万円

英語によるコミュニケーション活動
(中学1年生対象・県立大学シーボルト校で実施)

**子育て支援
放課後児童クラブ整備**
(あらいきり・高田)

858
万円

2億
3391
万円

保育所整備
(わかば・ひかり)

決算ピックアップ

※ 端数処理済

反対討論

住民納得しない

大型開発予算が住民福祉増進、教育予算充実の足かせとなっている。住民に納得してもらえない。
(堤)

賛成討論

子育て支援充実

保育園の建て替え助成、放課後児童クラブの整備、子育て支援センターの拡充など、子育て支援を充実させている。
(中村)

最少経費で最大の効果

住民サービスを落とすことなく、最少の経費で最大の効果を上げている。住民生活に配慮しつつ、さらなる推進を期待。
(金子)

認定
賛成13:反対2

保険税改定で 6600万円の黒字化へ

平成29年度国民健康保険特別会計決算

国保世帯数 5056世帯 被保険者数 8552人

主な質疑

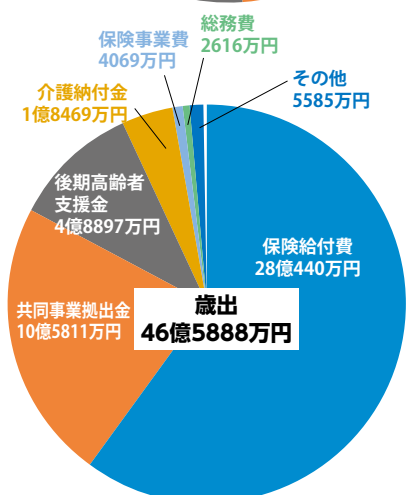
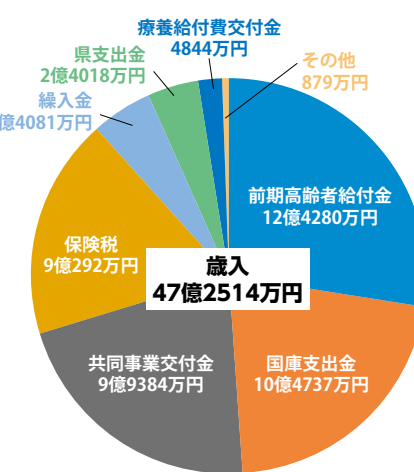
問 保険税の※不納欠損の主な理由は何か。

答 生活困窮、国外転出、行方不明である。

問 がんの予防対策をどのように考えるか。

答 まずは特定健診、がん検診の受診率向上が重要と考える。

※不納欠損
何らかの理由で徴収が行えず、その徴収を諦めること。



反対討論

税の引き上げは必要なかった

保険税の引き上げで歳入歳出差引額が6600万円であり、税の引き上げは必要なかったのではないか。(河野)

賛成討論

安定に期待

住民負担が加算しないよう、安定した国民健康保険制度を期待する。(安部)

運営は適切か

29年度 後期高齢者医療特別会計決算

認定
賛成13:反対2

歳入 4億6697万円 被保険者数4866人

歳出 4億6536万円

29年度 介護保険特別会計決算

認定
賛成13:反対2

歳入28億7916万円 被保険者数10431人

歳出25億6875万円 認定者数 1789人

反対討論

制度改悪の繰り返し

負担増やサービス取り上げの制度改悪が繰り返され、介護を取り巻く環境はますます深刻化している。(河野)

賛成討論

予算執行は的確

予算執行は的確で、安定・充実した介護保険が運営されていると判断する。(饗庭)

反対討論

老後の不安が募る制度

値上げが2年毎に繰り返されたのでは、高齢者も現役世代も老後の不安が募るばかりである。(河野)

賛成討論

高齢者の生活に有意義な制度

高齢者の生活に有意義な制度である。今後増加する高齢者に対応するためには、更なる検討・改善が必要。(竹中)

土地区画整理事業特別会計決算

歳入 9億7027万円

歳出 9億6389万円

年度末工事進捗率（工事ベース）	
道路整備	53・6%
宅地造成	56・9%

主な質疑

問 国や県からの補助金は予定通り入ったのか。

答 要求に対する配分率は80%を超え、以前より高くなっている。要請活動が成果を上げてきている。

問 28年と比べると0.1%の進捗率だが、どう考えているのか。

答 29年は土工事が主であり、数字としては上がっていない。道路、宅地整備の為に必要な工事であり、整備が進めば進捗率も上昇すると考えている。

反対討論

驚くような進捗だ

8億円を超える工事費に対し、事業の進捗率はわずか0.1%と驚くような進捗だ。
(河野)

賛成討論

新しい角度から期待

この事業は長与の玄関口として、大切な役割を担っており、新しい角度から事業推進に期待する。
(吉岡)

全会一致
認定

安定した供給と経営を維持

平成29年度水道事業会計決算

収益的収入	8億1292万円
収益的支出	6億5621万円
資本的収入	1億8485万円
資本的支出	6億1726万円

問 水の使用量の減少が続いているが、経営への対策は。

答 ランニングコストを含め費用の圧縮に努めていく。

問 最終的には値上げに繋がっていくのか。

答 現在の経営は安定しているが、収支のバランスが取れなくなれば、料金改定の検討も必要だ。



大型モニターで水道施設を監視します
(水道施設統合監視システム導入)

平成29年度下水道事業会計決算

収益的収入	10億5397万円
収益的支出	9億839万円
資本的収入	1億2286万円
資本的支出	3億8510万円

問 青葉台とニュータウンで污水管の取り替えを継続的に行っているが、いつまでかかるのか。

答 青葉台があと2〜3年。ニュータウンが7年程度と見込んでいる。

問 未水洗化世帯への対応は。

答 該当世帯の多くは、家屋建て替えのタイミングでの切り替えを望んでおり、なかなか進んでいない。



古い污水管取り替え中（青葉台地区）

一般質問

12人が問う

一般質問

質問は、行財政全般にわたって議員主導の政策論議をするもので、議員も執行側も十分な準備を必要とすることから、事前通告制です。制限時間60分の範囲内で、一問一答制をとっています。

一般質問の記事

質問した議員が実際のやりとりの範囲内で執筆したものです。原稿は、原則として1000文字以内で要約したもので、原文を尊重して掲載しています。

会議録の閲覧

会議録は、長与町図書館、長与北部地区多目的研修集会施設、高田地区公民館、上長与地区公民館、長与町議会ホームページで閲覧できます。

会議の中継・配信

本会議の様態を、ユーチューブでライブ配信・録画配信しています。ご自宅のパソコンやタブレットなどからもご覧になれます。

掲載ページ [一般質問の動画にリンクしたQRコードを掲載しております。ぜひご覧ください。](#)

9	金子 恵 議員	① 様々な環境への対応と対策について
10	吉岡 清彦 議員	① 住民福祉部の事業・政策について ② 健康保険部の事業・政策について
11	分部 和弘 議員	① 温暖化傾向における本町の対応について
12	岩永 政則 議員	① 吉田町政スタートから、今日までの経過及び成果並びに今後の方策について ② 教育行政について
13	西岡 克之 議員	① 本町の教育行政について ② 人口減少社会について ③ 給食食材調達について
14	浦川 圭一 議員	① 施政方針で取組むとされた事務事業の実施状況について
15	饗庭 敦子 議員	① 災害に強いまちづくりについて ② 町の暑さ対策について
16	堤 理志 議員	① 区画整理事業の変更にとまなう各種政策への影響について
17	中村 美穂 議員	① 老人ホーム、介護施設への入所状況について ② 小中学校のエアコン設置について
18	河野 龍二 議員	① 高田南土地区画整理事業について ② 小中学校のエアコン設置について
19	安藤 克彦 議員	① 土曜日開庁について ② 町職員の採用・再任用について
20	安部 都 議員	① 子ども・子育て政策と教育環境の充実について



かねこ 恵 議員

小中学校にエアコンを設置せよ



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 夏前に稼働できるよう動く



エアコンのある教室で勉強に集中!!

■ 議員 環境は著しく変化している。根性論では暑さはいのぐことはできない。また、災害といわれる暑さになっていく。小中学校のエアコン設置の決定権は町長にある。やるか、やらないかの判断をしてほしい。そして、来年の夏を迎えるまでには、万全の教育環境の整備をすべきだが、見解を伺う。

■ 議員 調査はこれまでにやってきたと思う。当初予算では執行が4月以降になり、熱中症が心配される6月には間に合わない。補正予算であればすぐに執行でき、繰越明許もできる。仕事をしやすくするための方法を考えるべきだがどうか。

■ 教育総務課長 できるだけ早い設置に向け、教育委員会一丸となり考えていく。

■ 議員 予算付けの優先順位はあると思う。しかし、10年スパンの長期財政計画の中で順位を変えてでも実施しなければいけない案件は出てくると思うが見解を伺う。

■ 町長 場合によっては臨時議会を組まないといけないと思う。どういう形態のものを取り入れていくか、現在、教育委員会で検討している。そのあたりを見ながら、早期に設置できるよう進める。

■ 議員 他市町も設置することで進んでいる。住民も期待している。設置時期を明確にすべきと思うがどうか。

■ 教育長 表明は今になってが見えないところで動いている。臨時議会を視野に、希望は来年、夏前に稼働できるようにということだと思いたい。そこに向け動いてみたい。

※新電力で経費削減

■ 議員 設置後のランニングコストも考えないといけない。28年4月、電力自由化以降、賢い選択ができるようになった。環境に配慮した「新電力」への移行はコスト削減というメリットがある。研究はしているのか。

■ 契約管財課長 試算してもらっている。その結果、かなりの削減が見込める。準備をして取り組んでいる。

■ 議員 国も地球環境に配慮したエネルギーの地産地消を推進している。いつから取り組むのか。

■ 課長 今年度中に取り組む。

受動喫煙への取組

■ 議員 西彼杵医師会から「庁舎内の禁煙を早急に進めるよう求める要望書」が提出された。どのような方向で進めるのか。

■ 町長 国の方針に沿って、事前周知の上、来夏までに喫煙所を撤去し禁煙に取り組みたい。

※新電力
太陽光など、自前で発電したり、自家発電する工場の余剰電力を買ったりして電気を安く販売する新規参入事業。



住民は幸福か資源化物拠点制度



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 時代の変化や地域性の問題がある

■ 議員 住民福祉部の事業・政策で誇れるものは何か。

■ 町長 地球温暖化対策事業として、エコ事業を取り入れ、二酸化炭素排出量やエネルギー使用量の削減に努めており、6780万円の削減となった。子ども家庭総合支援拠点など子ども政策に取り組んでいる。また、障害者の特定医療費受給者証を町独自で発行している。

■ 議員 幸福度日本一の理念のもと、資源化物の拠点回収事業に取り組んでいるが、住民の反応はどうか。なお、この制度があるために自治会に加入したくないとの声も聞くが、どのように感じているか。また自治会役員の負担やなり手不足なども心配されるが、どう対応していくのか。

■ 町長 住民は、趣旨について理解していると思っっている。役員の負担・少子高齢化などで自治会によっては、今後に不安があるとの声も聞いている。自治会に加入したくないとの声もあったと聞いて

■ 議員 今後の対応策についてはどうか。

今後の対応策は



みなさん幸福ですか 資源化物拠点制度

いる。

■ 議員 高齢者や予期せぬ事態の人などへの対応はどうか。全職員も住民に「幸福度日本一」を与えていると思っ

■ 町長 予期せぬ事態の人への対応としては、「高齢者等ごみ出し支援事業」などの弱者対策の充実で対応している。職員も町民が「幸福度日本一」となるように、業務を遂行している。

■ 議員 健康保険部の事業・政策で誇れるものは何か。

■ 町長 町民全体を対象とした健康教育や健康相談、新たに「健康ポイント事業」などを行い、容易に健康づくりができる環境整備を進めている。特に、介護予防事業では、閉じこもり、運動不足、認知症予防対策として「お元氣クラブ」「脳トレ教室」などを実施している。また、住民主体の「サロン」事業を支援している。今後も、健康寿命の延伸に繋がるよう事業内容のレベルアップを図っていく。

■ 議員 新事業の「健康ポイント事業」の現状はどうか。

■ 町長 体重、体脂肪、足の筋肉などに改善が見られ

問 介護や認知症対策事業の効果は

答 要介護認定など良い効果が出てる

■ 住民環境課長 時代とともに変化している。また、高齢化など地域の特性も出ており、改善策を図りたい。



「健幸」成る サロン・脳トレ・お元氣クラブ・めだか85事業

た。

■ 議員 介護予防事業である「お元氣クラブ」「サロン」などの成果はどうか。

■ 町長 要介護認定率では、18年度20・1%であったものが、28年度で17・3%と下がっている。また、平均自立期間でも、22年と27年で比較すると、男性80・35歳でプラス1・95歳、女性が84・49歳でプラス3・38歳と、大きく伸びている。



大雨特別警報発令時の対応は



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 即座に避難勧告と避難所を開設

■ 議員 土砂災害警戒区域および特別警戒区域に指定されている地域については、7月の大雨特別警報発令時にどのような対応をしたのか。

■ 町長 土砂災害防止法に基つき30年2月に、土砂災害警戒区域・特別警戒区域が635カ所指定されている。7月6日の午前2時43分から災害警戒本部を設置、危機管理体制を確保し、夕刻には消防団による町内巡回を行った。同日21時34分に大雨特別警報が発表され、即座に避難勧告を発表し避難所11カ所を開設して職員および消防団員を配置した。

■ 議員 防災対策の要である消防団の充実・強化の必要はないのか。

■ 町長 災害などの発生時に地域防災の中核として、消防団の果たす役割は大きいと考える。「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」に基づき、市民の積極的な防災活動への参加を促し、地域防災力の充実強化

を一層推進する必要がある。今後は消防団員の処遇改善を図りながら、団員の行動指針と安全管理を定めた活動マニュアルの周知と指導をおこなう。

■ 議員 今回の豪雨災害を目の当たりにして、町として防災訓練の必要性についてはどのように考えているのか。

■ 町長 災害に対処するには「自分たちの地域は自分たちで守る」という自助の精神と互助の精神に基づき、地域住民が自主的に防災活動を行う体制を確立することが、有効な防災対策と考えている。



「土砂災害」早めの避難が重要

熱中症対策は

■ 議員 残暑厳しい中、学校現場での熱中症対策についてはどうか。

■ 教育長 7月19日、すべての普通教室の温度と湿度を午前と午後の2回に分けて測定した。1校を除くすべての教室が30℃を超えていた。現在も同様の気温が続いており、教室には扇風機を設置し、児童生徒にはこまめに水分を取らせるようにして、熱中症を予防している。中学校の部活動については、34℃以上となった場合は部活動を中止

、中断するなどして、熱中症を防止するよう指示をしている。

温室効果ガスは

■ 議員 温暖化の要因である温室効果ガス排出については、本町の考え方についてはどうか。

■ 町長 公共施設の温室効果ガス排出量の約95%が二酸化炭素で占められている。二酸化炭素を排出する電気使用量、エネルギー供給設備などの燃料使用量、ガソリン・軽油使用量の3点を削減することが温室効果ガスを削減するものと考えている。



いわなが まさのり
岩永 政則 議員

幸福度日本一のまちになったのか



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 子育て 教育 介護の施策を推進

■ 議員 吉田町政スタートから2期目も折り返し点を越えた。立候補に伴う公約は、4年間で実行するものである。町長は幸福度日本一のまちづくりを言われているが、今日まで何か幸福度日本一のまちになったのか。

■ 町長 土曜日開庁による利便性向上、農業支援センター、結婚相談事業、健康ポイント事業や乗合タクシーの試行運転を開始した。子育て、教育、介護の3点をキーワードに施策を推進することが幸福度日本一のまちづくりと考えている。

■ 議員 コンパクトシティ、子育て環境、安心して暮らせるまち、地場産業の育成、環大村湾地域ネットワークなど5つの提言を行い、それを実現するため情報インフラの整備を行うとあるが、その取り組みと成果はどうか。

■ 町長 高齢者の見守りで県のモデル事業を活用し実証を行ったが、残念ながら継続実施には至っていない。

問 学校給食費を公会計化へ

答 国のガイドラインを参考に進める

■ 議員 小中学校における給食費の徴収等会計処理は、校長の管理のもと、学校が行っている現状である。会計の監査はPTAの監査員が行っているとのこと。学校の負担軽減、未納対策等から給食費を町長が徴収し、一般会計に予算化して行う公会計化へ移行する考えはないか。

■ 教育長 国の通知により公会計化することを基本として、ガイドラインを今年度作成し、学校給食費の公会計化を促すと明記されている。今後ガイドラインを参考に、人員確保等研究を進めていく。

■ 議員 教育施設の環境整備として、昨年从小中学校のトイレの洋式化と温水洗浄便座設置の改善を求めた。学校全体の和式トイレ数は約260基と聞いている。例えば1年間に10基切り替え

たとすると約26年かかる。どのような改善方策をもって行っていくのか。

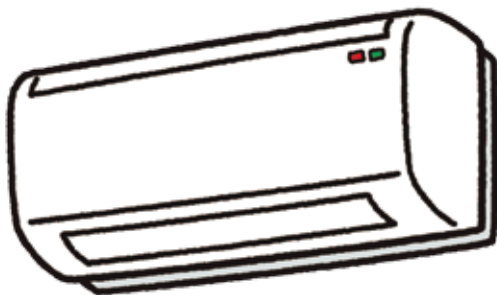
■ 教育長 小中学校のトイレの洋式化率は昨年6月では40・6%、今年4月1日現在47・2%となり、6・6%増加した。今後も快適なトイレ環境の整備に努める。

エアコン設置を

温暖化が言われている今日、この現象は今後も続くのではないかと心配されている。文

科省は今年4月学校環境衛生基準を改定し、各都道府県教育長へ通知されている。全小中学校の普通教室・特別教室にエアコンを早急に整備すべきであるが、どう考えているのか。

■ 教育長 普通教室132教室中2教室設置済。今年のような酷暑を考えると、空調設備の設置は課題の一つである。今後できるだけ早い時期の設置に向けて、設備費等の調査、研究を進めていく。



小中学校のエアコン 早急に設置を



にしおか かつゆき
西岡 克之 議員

エアコンの設置は

回答 設置に向け努力する



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。

■ 議員 大阪北部地震でブロック塀が倒壊し少女が犠牲になった事件では、大変痛ましかった。この件を受けて文科省では全国の教育委員会に通学路のブロック塀点検をするように通達があったと聞いているが結果はどうか。

■ 教育長 通達内容は学校敷地内のブロック塀などの点検を行い安全性の確保をする事と、地震が起きた際、児童生徒らが自分で身を守り迅速に避難できるように指導を徹底する事の二つの内容だ。

■ 町長 長与中1カ所、長与小3カ所で、長与小は、図書館とグラウンドの間にあるブロック塀の上部を切り取る工事をし、安全性を担保した。通学路については、学校、PTA、自治会、民生委員が合同で調査を行い安全性の確認に努めている。

■ 議員 ここ数年は軽く30℃を超える日が増えて、酷暑という表現が出ている。他県でも、校外学習に出かけた小学生が熱中症で死亡するという痛ましい事故があった。



必ず付けてね クーラー

本町の小中学校にエアコンの設置を実施できないか。

■ 教育長 教室では暑さを避ける様々な工夫をしてきたが、空調設備の設置は課題の一つだと考える。できるだけ早く設置に向けて努力する。

問 人口減少社会への対応はどうか

答 財政負担の軽減平準化を図る

■ 議員 人口減少社会が本町でもやってくる。2040年には本町の人口も20%ほど減少するという報告もある。税収、交付金も減少していく。その時に向け、どのような行政運営をしていくのか。

■ 町長 転出を防ぎ、出生率を改善しなければならぬ。これらをふまえ、「長与町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少対策の柱として取り組んでおり、戦略として、豊かで、持続可能な地域社会の実現に向け、だれもが暮らしやすい町づくりに取り組みながら、健

全な財政基盤構築に取り組んでいかなければならないと考える。

■ 議員 連携中枢都市圏構想や、広域連合の考え方で費用削減の一環として、図書館建設も時津町と共同建設、共同運営を考えてはどうか。

■ 町長 図書館建設運営は、さまざまな建設方法、運営方法があると思う。今後よく研究していく。

問 今後の給食食材調達法は

答 公会計に向け動向を注視

■ 議員 今後の給食食材調達法はどうか。

■ 教育長 給食食材納入の件では議員、町民にご迷惑をお掛けしたことにしてお詫びする。今後慎重に精査し、安心安全の給食を提供する。文科省の公会計化に向けたガイドラインの策定結果を注視する。



土砂災害危険区域指定の周知は



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 全戸配布と公民館等で周知した

■ 議員 県が土砂災害警戒区域を指定したことから、町民へ周知し減災に努めるとしているが、現状はどうか。

■ 町長 ハザードマップを改正し4月に全戸配布を行い、6月には公民館や防災センターなどに配布し周知を図った。

■ 議員 7月豪雨時の避難所の受け入れ態勢と避難状況はどうだったか。

■ 総務部理事 避難所11カ所の態勢は整えた。避難者は30世帯53人であった。

■ 議員 土砂災害警戒区域635カ所に関連した世帯数と人口は把握しているか。

■ 理事 把握していない。

■ 議員 連携中枢都市圏における新たな取組は何か。

■ 町長 長崎市、時津町と共同して移住相談会を7月に福岡市で開催した。

長崎市道の管理

■ 議員 連携協約書の、圏域内の交通の円滑化に関連して、本町内に存在する長崎商



商業高校グラウンド横長崎市道 北側法面

業高校グラウンド沿いの長崎市道法面の道路に覆いかぶさっている雑木、つるなどの適切な管理を市にお願いできないか。

■ 企画財政部長 地域課題を解決していく協議は可能であるので所管課で対応する。

健全財政の取組

■ 議員 健全財政堅持のために取り組んだ事例は何か。

■ 町長 各所管課において

は需用費をはじめとする経常

的経費の削減に取り組んでいる。職員一人ひとりの「知恵」を結集し「最少の経費で最大の効果」を生み出すような行政運営に取り組む。

■ 議員 無駄を徹底的に排除するという部分で、職員の研修旅費が厳しく削られているというのを聞く。議員は今年も県外に2回、県内で3回、希望すれば滋賀県の研修施設でも受講できるというように充実した状況にある。職員の実態はどうなのか。

■ 議員 健全財政堅持のために取り組んだ事例は何か。

■ 町長 各所管課において

■ 総務課長 年々縮減に向かっているが、最大限の効果を生むような形で研修に行った職員が持ち帰り他の職員の中で発表をするなど、効果を生むような取り組みをしている。

■ 議員 50周年事業について町が独自で取り組むものがあるのか。

■ 政策企画課長 10年ごとに発行している記念誌を発行する予定でいる。今回も50周年記念誌を作成し全世帯に配布する予定でいる。

■ 議員 橋の維持管理について町長答弁とホームページで公表されている計画書の内容が合わないのはなぜか。

■ 建設部長 ホームページの計画書は古いもので現状とあっていない。

■ 議員 ホームページはすべての町民が閲覧する。修正して公表すべきだ。更新できるか。

■ 部長 直ちに更新して公表する。



つづみ さとし 議員

区画整理変更 財政は大丈夫か



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 国 県に要望活動をする

■ 議員 高田南土地区画整理事業の変更案によると、期間延長と、新たな財政負担が必要と説明があった。また、国費の確実な配分が必要との答弁もあつたが確実にあるのか。

■ 町長 将来にわたる補助金の配分は確定していない。国や県に要望活動を行っている。

■ 議員 国費の確実な配分がない場合、一般会計からの繰り出しや、借金が増加するのではないかと。

■ 町長 一般会計からの繰り出しや、起債の増加が必要になる可能性はある。

エアコン財源必要

■ 議員 小中学校のエアコンについて「設置を進める」と、一歩前に踏み出すべきで、財源確保が必要ではないか。

■ 教育長 できるだけ早い時期の設置に向け、調査研究を進めていく。

■ 議員 「エアコンを設置する」「実現にむけ財源確保を

進める」と政治力を発揮すべきではないか。

■ 町長 さまざま研究中有るが、気持ちはそう考えている。

■ 議員 財政サイドは、振興実施計画の変更をしても実現したいという強い思いを持っているか。

■ 財政課長 行政の使命は、住民の生命と財産を守ることであり、財政が厳しいからやらないとはならない。できるだけ早い時期に導入しなければならぬと考えている。

■ 議員 長崎市の子育て支援センターは、土曜日や昼食時間も開館し、利便性とサー



エアコンで子どもたちの学びの環境改善しよう

ビス向上をはかっている。本町も制度拡充と財政措置が必要ではないか。

■ 町長 児童館が月曜から土曜まで開館し、利用してもらっている。昼食時間も開館していたが、遊具除菌、生活リズム調整などの理由から昼は閉館した。食事場所もスペース的に難しいが、利用状況や利用者の声を聞きながら、さらなる充実に努めたい。

上長と浴場再開を

■ 議員 上長と公民館の入浴施設が使用できない状態が続き、住民から不満が出ている。老朽化は分かっているが、

再開する財源が確保できないか。

■ 教育長 今後、地元説明会を開催し、地域住民と十分協議を行いたい。説明会で出された意見を参考に、今後の方向性を検討していく。

■ 議員 ブロック塀の安全性が問われているが、本町の状況はどうか。

■ 町長 担当部署ごとに調査を行い、必要な改修を行った。今後も安全性を確保するため検査を行っていく。



特別養護老人ホーム待機人数は

回答 250人である



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。

■ **議員** 養護老人ホーム、特別養護老人ホームの入所状況はどうか。

■ **町長** 29年度末時点で、養護老人ホームの入所者数は、4施設で5人、特別養護老人ホームの入所者数は、22施設に135人となっている。

■ **議員** 相談窓口はどこか。

■ **福祉課長** 養護老人ホームは福祉課、特別養護老人ホームは介護保険課となる。

■ **議員** 7月から町の委託事業で認知症カフェが社会福祉協議会で行われているが、そこでは相談もできるのか。

■ **介護保険課長** 相談もできる。

■ **議員** 町内の特別養護老人ホームが3カ所あると思うが、待機人数はどうか。

■ **課長** 3カ所のうち、1カ所は地域密着型で町民のみ対象となるが、他は広域型となり町外の人も含まれるが、250人である。各施設に重複して申し込んでいる場合もあるため、実際の数は把握できない。

■ **議員** 特別養護老人ホームに入所できない場合は在宅介護、グループホームの利用などになると思うが費用の相談は多くないのか。

■ **課長** 費用のみの相談ではないが入所に関する相談は昨年32件あった。

■ **議員** 介護をしている家族の心のケアは、ケアマネージャーの他にはあるのか。

■ **課長** 住民に相談窓口のPRをしなければならぬが、地域包括支援センターで相談を受けている。年間の相談数は268件である。

問 エアコン
来年夏までの設置は準備を進めていく

■ **議員** 小中学校のエアコン設置率は。

■ **教育長** 小学校の普通教室で0・2%、特別教室で13・9%、中学校の普通教室は0%、特別教室は18・0%である。

■ **議員** 本町は設置率が低いと思うがどうか。

■ **教育長** 精一杯努力して早めに動きたい。

■ **議員** 教室内の適温基準は、17℃以上28℃以下としているが、適温基準を超えている日の対応についてはどうか。

■ **教育長** 超えた日に限らず、水分をこまめに補給するよう指導している。

■ **議員** 高校などには冷水機を設置している学校もあるが、設置についてはどうか。

■ **教育委員会理事** 衛生上等の理由で設置していない。

■ **議員** ランニングコストである冷暖房費を、高校は保護者から徴収している。小中学校は義務教育であるが、負担はどうなるのか。

■ **教育総務課長** 町の負担である。

■ **議員** 来年の夏までに設置できるのか。

■ **町長** 設置する方向で準備を進めている。



介護の相談 まず役場の窓口へ



エアコン設置で教育環境の充実を



かわの河野 たつじ龍 議員

高田南区画整理事業の新財源は

回答 起債と基金を活用する



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。



完成年度が延びる予定の高田南区画整理事業

■ 議員 高田南土地区画整理事業の変更が提案され、内容は事業期間を10年延長し、完成年度を平成42年度まで。事業費総額を約35億円増加し、総額を約31.6億円に。残事業を一括発注に替え、一括発注の事業費が60億円などの説明だった。一括発注の事業費に対する、国・県の補助金交付は確定しているのか。

■ 町長 国が15億円。県が3億円の補助金を予定している。将来的な問題なので交付の確定はしていない。

■ 議員 一括事業費60億円の財源はどう確保する考えか。

■ 都市計画課長 国・県の補助金と、旧道の尾公園の保留地を受注業者者に買い取ってもらい財源を確保する。

■ 議員 町の負担額はいくらか。

■ 財政課長 6億3000万円と試算している。

■ 議員 6億3000万円の確保はどう考えているのか。

■ 課長 起債と基金を活用

したい。

■ 議員 国・県の補助金が予定どおり交付されなかった場合はどうするのか。

■ 課長 起債と基金の活用を考えている。

■ 議員 財政負担の増で、他の事業や政策に影響はないのか。

■ 町長 この事業により他の政策に影響がないよう取り組む。

問 小中学校にエアコン設置を

答 来年夏に入る前には設置したい

■ 議員 小中学校のエアコン設置は、32年度をめどとの回答だったが、早める考えはないか。

■ 教育長 猛暑を考えると、早急な設置を考えている。

■ 議員 エアコン設置は、児童、生徒の命に関わる問題と認識しているか。

■ 教育長 認識している。早急に設置したい。

■ 議員 町長も命に関わる

問題と認識しているか。

■ 町長 認識している。

■ 議員 最優先の課題だが、設置に向けての取組が遅いのではないか。

■ 教育長 早い時期にと進めてきたが、財源などの問題もあり、教育委員会なりに取り組んできている。

■ 議員 今のペースでは、来年夏前に間に合わないのではないか。プロジェクトチームなどの体制で取り組んではどうか。

■ 町長 これまで教育委員会が調査、研究を進めているので教育委員会の中で進めて行きたい。

■ 議員 教育委員会としては特別な体制を取ることではムズに進むのではないか。

■ 教育長 人員を増やせば解決する問題ではない。今の体制で精一杯努力する。

■ 議員 いつまでに設置するのか。

■ 町長 来年、夏に入る前には設置したい。



利便性を考えコンビニ交付を



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 平成31年度導入をめざす

- 議員 第2・4土曜日の役場窓口一部開庁（以下土曜開庁）も開始から5年を迎えた。住民サービス向上を目的に始めたが、利用者や職員からさまざまな問題を耳にする。土曜開庁の実績と問題点は何か。
- 町長 29年度は21日間で、電話を含めた対応件数は一日平均25件、その中で住民環境課は23・5件。問題点は他市町とのネットワークによる確認ができないため、各種証明の発行が限定される。その場合は再度平日に来てもらわなければならぬ。
- 議員 今の回答では、逆の言い方をすれば、住民環境課以外は一日平均1・5件である。住民環境課分で自動交付機ではなく窓口でしか処理できなかった件数はいくつか。
- 住民環境課長 年間で142件だった。
- 議員 本来に住民の利便性を考えるなら、コンビニ交付を導入すべきと考えるがどう



- うか。
- 総務課長 役場の自動交付機の更新時期に合わせてコンビニ交付の導入に移行したい。
- 議員 時期はいつか。
- 住民環境課長 31年度を目指している。
- 議員 コンビニ交付が実現すると土曜開庁の必要性が薄くなる。また、振替休日さえまともに取得できない職員もいる状況だ。働き方改革が叫ばれている現在、土曜開庁にこだわる必要があるのか。

- 副町長 色々なサービスが普及すれば土曜開庁にはこだわらない。サービス低下に繋がらない形で見直していきたい。
- 問 職員の高卒採用がないのはなぜか
- 答 職員年齢の偏りを考慮した
- 議員 全国的に行政による障害者雇用の水増しが話題になっているが本町は大丈夫か。
- 総務課長 障害者手帳で確認し、法定雇用率を超えている。
- 議員 近年の応募状況を見ると土木の人気のないがなぜか。
- 課長 民間建設市場がよい反面、公務員が不人気になっている。長崎大学工学部とも話したが、多くの学生が前年に採用が決まっている状況であるようだ。
- 議員 募集要項からは本町はどのような職員を採用したいのか見えてこないがどう

※コンビニ交付
マイナンバーカードを利用して市区町村が発行する証明書（住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍証明書、税証明書等）を全国のコンビニエンスストアのマルチコピー機から取得できるサービス。

- か。
- 町長 公務員として公平公正は当然、長与町の地域に興味のある職員が欲しい。募集段階から考えたい。
- 議員 本年度は高卒事務の採用がないのはなぜか。
- 町長 21〜26歳の職員が少ない。需要を考慮しながら弾力的に募集をしている。
- 議員 役場は町内で最大の雇用場である。高校生は本町の採用試験を受ける機会すら奪われている。職員の再任用が新規採用に与える影響について伺う。
- 課長 再任用職員がフルタイム勤務の際は職員定数にカウントされる。



子育て支援 ネットワーク事業実現を



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 子ども世代包括支援センター設置



子育て支援センター『さくらんぼ』懐かしいなあ～

■ 議員 これまで親子が慣れ親しんだ子育て支援センター3カ所のうち「さくらんぼ」と「でんでんくらぶ」2カ所が閉鎖され、児童館に移行となり、利用者は非常に落胆している。閉鎖の理由は何か。またどう考えているのか。

■ 町長 2カ所については、保育所の入所希望者が年々増加し、保育室や保育士の確保について保育園での実施が困難になってきたためだ。落胆の声も聞かれたが、現在では、「支援センターが近くにできて行きやすくなった。」「兄弟一緒に行くことができ嬉し

い。」などの声も上がっている。支援センターを惜しまれる声も受け止め、今後も利用者の意見を聞き、子育て支援センター事業の充実に努めていきたい。

■ 議員 各施設の支援員の数を2人から3人に増加したかどうか。

■ 子ども政策課長 長与児童館では利用人数が多くなり、現在、母子保健推進員を増やし対応している。

■ 議員 広島県尾道市では、健康推進課のある総合福祉センター内に、子育て支援センターほかほかなど開設し、*ネットワーク事業を実施しているが、本町でも設置したらどうか。

■ 課長 本町の子ども政策課にある子ども世代包括支援センターが、ネットワークと考える。

支給日数削減は

■ 議員 障害児の放課後等デイサービス利用時間の削減は、いつから変更となりその

要因は何か。

■ 課長 24年度から制度がスタートした。削減はしていない。生活支援相談員の支援の計画書で聞き取り決定している。

■ 議員 保護者には前もって説明もないのか。決まりごとの文書を作成し説明など行ったのか。

■ 課長 保護者との協議の中で事前に減らす時は話をしている。

■ 議員 現在発行しているタクシーチケットをガソリン券に選択肢を拡大したらどうか。

■ 課長 保護者からガソリン券の要望もある。今年度意見を聞いて検討したい。

エアコン財源には

■ 議員 兵庫県川西市は*PF事業で事業者と13年間の契約をし、設置・点検・整備を一括して、30校にエアコンを設置している。本町も来年4月までの設置に向け、PF導入の考えはないのか。

※ネットワーク事業
妊娠、出産から育児まで切れ目の無い相談支援を行うワンストップ相談窓口。

※PF事業
公共事業を実施するための手法の一つ。民間の資金と経営能力・技術力(ノウハウ)を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法。

■ 教育委員会理事 現在協議しているなか、PF事業も選択肢の一つとして考える。

■ 議員 小中学校での危険箇所、プールの更衣室など古くて危険との保護者の声もあるが、今後どう対応するか。

■ 理事 公共調査を行い点検をしていく。

人事案件

任期満了に伴い、提案があった教育委員の任命案について審議を行い、全会一致で同意しました。
委員のご活躍を期待します。

▶委員 古賀 清彦さん（岡郷）

30年第3回定例会の議案および賛否

提案区分	議案	審議結果	浦川圭一	中村美穂	安部都	饗庭敦子	安藤克彦	金子恵	分部和弘	西岡克之	岩永政則	喜々津英世	山口憲一郎	堤理志	河野龍二	吉岡清彦	竹中悟	内村博法	
執行機関	長与町福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与中学校体育館改修工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成30年度長与町一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成30年度長与町駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成30年度長与町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成30年度長与町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成30年度長与町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成30年度長崎都市計画事業長与町土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成29年度長与町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	※
	平成29年度長与町駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	※
	平成29年度長与町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	※
	平成29年度長与町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	※
	平成29年度長与町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	※
	平成29年度長崎都市計画事業長与町土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	※
	平成29年度長与町水道事業剰余金の処分及び決算認定について	可決・認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
平成29年度長与町下水道事業剰余金の処分及び決算認定について	可決・認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	
長与町教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	
平成30年度長与町一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	
議会	長与町議会50周年記念事業特別委員会の設置についての決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※

○賛成 ▼反対 ■棄権 ◆除斥 一欠席

※ 議長は採決に加わらないため「※」で表示

■ 棄権とは、議員自らの意思により表決に参加しないこと。

◆ 除斥とは、議員は直接の利害関係のある事件について、その議事に参与することができないこと。（地方自治法第117条）

あなたの声を聞かせてください！

町民と議会が直接対話し、まちづくりの課題や議会に関する意見交換の場として、住民懇談会を開催します。

懇談のテーマ

①まちづくりに関すること ②長与町政に関すること ③長与町議会に関すること

申し込みできるのは

長与町民、その他長与町に関する活動などを行う団体で、おおむね10人以上の参加が見込めるグループとします。
(政治団体・宗教団体および、公益以外の営利目的の団体、公序良俗に反する団体などは、懇談会の対象となりません。)

申し込み方法

「住民懇談会申込書」(ホームページからダウンロードできます)に団体名、会議のテーマ、希望日時、参加予定人数をご記入いただき、長与町議会事務局にお申し込みください。FAX、メールでも受け付けます。

申し込み後、開催内容に関する事項について協議させていただきます。

お問い合わせ

長与町議会事務局 TEL:0958015700 FAX:0958872144
Email:gikai@nagayo.jp



● 議会 50 周年に向けての 取り組み ●

長与町議会 50 周年記念事業の実施
検討を行う目的で特別委員会を設置し
ました。

委員は議長を除く 15 人です。

委員長 金子 恵

副委員長 河野 龍二



長与町 町制施行 50 周年

昭和 44 年に誕生した長与町は、平成
31 年 1 月 1 日に町制施行 50 周年を迎え
ます。

町内外に広く PR するため、50 周年記
念のシンボルとなるロゴマークとキャッ
チフレーズが決定されました。



50 周年記念ロゴマーク

すこやかな
未来をはぐくむ
長与町

50 周年記念キャッチフレーズ

総務文教常任委員会 調査報告

学校給食公会計化・乗合タクシーなど調査

委員長 岩永 政則

○ 調査期日

6 月 27 日～29 日

○ 調査場所

大阪府豊中市
滋賀県長浜市
奈良県宇陀市

○ 調査目的

学校給食の公会計化
給食費徴収の現状
乗合タクシー
定住促進の取組

○ 調査を終えて

小中学校給食費は、現在学校長
の管理のもとで徴収されている私
会計である。これを首長が徴収し、
自治体で予算化する公会計に移行
しているところがある。公会計化
のメリット・デメリットなど参考
になった。

長与町でも試行されている乗合



タクシーの先進地調査で、総経費
の利用者負担は約 15%・市負担約
85%とのこと。本町においても、
試験運転の状況を注視する。
定住促進と空き家対策について
は、まちづくり課を設置。本腰
を入れていた。中でも、若年層の
同窓会への補助は特記すべきであ
る。

広報広聴の促進について調査

委員長 饗庭 敦子

○調査期日

7月3日～5日

○調査場所

群馬県玉村町議会
長野県松本市議会
長野県飯綱町議会

○調査目的

議会広報紙の編集
議会広聴・市民交流の取り組み
議会だよりモニター
政策サポーター

○調査を終えて

議会だよりモニターのアンケートから各議員が必要であると思っ
た内容を十分議論して、必要な所
を紙面改善につなげていた。長与
町でも同様に実施していこうと思
う。

情報発信と住民の検証を求める
飯綱町議会白書を28年から発行し
ており、議員個々の自己評価が記
載されている。長与町でも町制50
周年でもあり、議会体として考え



ることが必要ではないかと感じた。
政策提案、政策提言では、常任
委員会ごとテーマを決定し、政策
討論会で熱く議論して議会として
執行部に提出している。今後、取
り組んでいきたい。

一般質問の活性化などを調査

委員長 喜々津英世

○調査期日

8月1日～3日

○調査場所

神奈川県南足柄市議会
埼玉県嵐山町議会
東京都町田市議会

○調査目的

議会ICT化
一般質問の活性化
住民に開かれた議会

○調査を終えて

タブレット端末については、電
子会議システムを導入することに
よる人件費および紙の削減など
について話を聞くことができた。今
後も導入の是非について検討を重
ねたい。

一般質問において、答弁書を事
前町長側より提供してもらってい
る議会があり、参考にすべき事例



であると感じた。
住民参加の取組として、住民団
体との懇談会や議会モニター制度
などについて調査した。本町議会
の取組について、今後も検討した
い。

傍聴席から

9月議会の傍聴者は
延べ **51人** でした

皆さまの声は抜粋、要約させていただきました。
たくさんのご意見ありがとうございました。

議会傍聴者が4人で大変少なく感じる。他の時間帯は多いかもしれないが、議会に魅力を感じるようにして欲しい。
(50代 男性)

小学生の子どもがいる母親です。今夏の猛暑に対して町のエアコン設置に対する行政の意向を知りたく傍聴しました。
多くの一般質問の中で町内全小中学校にエアコン設置を要望する声が聞かれたので、驚きました。長崎市など近隣の自治体で具体的な措置を取って(設置の目的など)いるにも関わらず、行政からの答弁は頼りないものでした。子どもたちの命に関わる事なので何をしても最優先にとりくんでほしいと望みます。「今からはじめます～」では遅すぎませんか?子どもの学校のお母さんたちも皆口をそろえて「エアコンつけてほしいか」と言っています。しっかり取り組んでいただけるようお願いします。
(30代 女性)

ゴミの不法投棄については、職員による確認、警察への働きかけによって投棄者を解明して欲しい。
(70代 男性)



次の定例会は12月4日(火)開会の予定です。傍聴をお待ちしています。

議長交際費	30年7月1日から9月30日までの 総額と件数
寸志・慶祝など	15,000円(2件)
激励カンパ	10,000円(1件)
視察お土産代	37,809円(3件)
支出合計	62,809円(6件)

議会情報を発信中! コメントをお待ちしております。

— 長与町議会 —
facebook

いいね! をよろしく
お願いします。

現在 **437名**
(9月末)

facebook

QRコード

<https://www.facebook.com/nagayochogikai>

編集後記

今年の夏は猛暑ではなく酷暑という表現で、全国各地で気温は40度を超える地域もあり危険な暑さとなりました。今回の定例会の一般質問でも多くの議員が小中学校のエアコン設置について取りあげ、町も追加議案としてエアコン設置に向けての設計監理委託料の補正予算を上程しました。熱中症は命の危険があり、子ども達の教育環境を整える意味ではエアコン設置は重要な課題となりました。そのため、今回の議会だよりは少し編集を変えてお届けします。
(中村 美穂)

- 議会広報広聴
常任委員会**
- | | |
|-------|-------|
| 委員 長 | 委員 長 |
| 副委員 長 | 副委員 長 |
| 委員 員 | 委員 員 |
| 浦川 圭一 | 饗庭 敦子 |
| 中村 美穂 | 堤 理志 |
| 安藤 克彦 | 分部 和弘 |
| 吉岡 清彦 | 竹中 悟 |